

## 「かわいい」 KR10-05 三成分磁力計 (STCM)

最終更新日: 2019-07-12

ReadMe 観測データ データフォーマット

航海番号: **KR10-05**

三成分磁力計 (STCM): Processed (DMO)-Corrected

データポリシー: **JAMSTEC**

観測データ項目: X, Y, Z成分地磁気異常値, 全磁力地磁気異常値

サイエンスキーワード:

海洋 > 海洋地球物理 > 海洋地磁気  
固体地球 > 地磁気

クルーズレポート

[http://www.godac.jamstec.go.jp/catalog/data/doc\\_catalog/media/KR10-05\\_all.pdf](http://www.godac.jamstec.go.jp/catalog/data/doc_catalog/media/KR10-05_all.pdf)

### ① データのご利用にあたって

データ責任者

情報管理部

データの利用制限

データ利用の制限については **注意事項** をご参照ください。

引用方法

データの引用については **注意事項** をご参照ください。

### 観測期間 (UTC)

2010-02-25 01:19 – 2010-02-27 11:37  
2010-03-01 10:38 – 2010-03-01 11:51  
2010-03-03 16:03 – 2010-03-19 08:33  
2010-03-21 16:49 – 2010-03-21 17:55  
2010-03-23 12:24 – 2010-03-25 23:41

### 観測機器

機器名:

船上三成分磁力計



### 概要

本データは、三軸(船上座標: h(+船首側), s(+右舷側), v(+船体下方)のリングコア型フラックスゲート磁力センサーにより計測した磁力値から、地磁気異常値を算出したものである。データを公開するにあたり、船体磁場の影響を取り除くため8の字航走したデータから補正係数を算出し補正を行っている。もし、当該航海にて8の字航走を行っていない場合は、当該航海より以前の航海で最も近い期間に行われたデータを用いている。さらに、一定の基準で信頼性の低いデータを除去する品質管理(下記参照)を行っている。なお、地磁気異常値を算出するために使用する標準磁場は、国際標準地球磁場(IGRF)を使用している。

### 計測装置

#### (1) 計測部

メーカー: 有限会社テラテクニカ  
型式: SFG1214  
測定範囲:  $\pm 100,000$  nT  
絶対精度及び安定性: 100 nT以内  
分解能: 1 nT  
設置場所: 第二研究室(ドライラボ)

#### (2) センサー部

メーカー: 有限会社テラテクニカ  
方式: リングコア型フラックスゲート  
設置場所: 羅針甲板

#### (3) 水平姿勢計

メーカー: 有限会社テラテクニカ  
型式: TVM-4  
測定範囲:  $\pm 45^\circ$   
精度:  $\pm 0.2^\circ$  ( $< 30^\circ$ )  
分解能: 0.0055°/LSB  
設置場所: 重力計室

#### (4) 方位計

メーカー: 横河電子機器株式会社  
型式: CMZ500  
追従速度: 12°/秒  
精度:  $\pm 0.2''$  Secant(Lat.)  
設置場所: 船橋甲板

### 8の字航走期間

KR09-16取得データ使用

(データ参照)

Date (UTC)  
2009/11/05 07:53:00 - 2009/11/05 08:14:00  
2009/11/08 07:43:00 - 2009/11/08 08:02:00

データ処理

船上三成分磁気計システムによって取得されたデータから、以下の処理によって三成分地磁気異常値を計算する。

(1)船体磁気補正の計算

Hob = ARPYF+Hp...①  
Hob:磁場(船上観測)  
A:船体磁化率  
R:ロールを表す回転行列  
P:ピッチを表す回転行列  
Y:方位を表す回転行列  
F:地球磁場  
Hp:船体固定磁場

参考文献:Isezaki,N. (1986)「A new shipboard three-component magnetometer」 GEOPHYSICS.VOL51,NO10;P1992-1998

①式より、地球磁場Fを求める(②式)

RPYF=BHob+Hpb...②  
B:8の字係数(船上観測)  
Hbp:船体固定磁場(船上観測)

(2)国際標準地球磁場(IGRF)

IGRF計算式(11th Generation)を用いて、ナビゲーションデータの緯度、経度、時刻からその場所の国際標準地球磁場の値を求める。  
参考: IAGA Division V-MOD Geomagnetic Field Modeling[<http://www.ngdc.noaa.gov/IAGA/vmod/igrf.html>]

(3)地磁気異常値の計算

An=F-Figrf  
An:地磁気異常値  
F：地球磁場  
Figrf：国際標準地球磁場

(4)品質管理

下記のいずれかに該当するデータを信頼性の低いデータとして除去した。  
・時間が逆転する場合、同じ時間が続く場合  
・毎1秒の船首方位の変化を積算した値が5分間で±20°を上回る区間  
・対地速度20knot以上または3knot以下  
・地磁気異常X,Y,Z成分のいずれかが±4000nTを上回る区間

(5)フィルタリング

船体動揺の影響を取り除くため、地磁気異常値に幅120秒のガウシアンフィルターを適用した。

(6)データの出力

時間 (UTC)  
緯度 (degree)  
経度 (degree)  
X: 地磁気異常値北向き成分 (nT)  
Y: 地磁気異常値東向き成分(nT)  
Z: 地磁気異常値鉛直下向き成分 (nT)  
T: 地磁気異常絶対値 (nT)

船体磁気補正係数

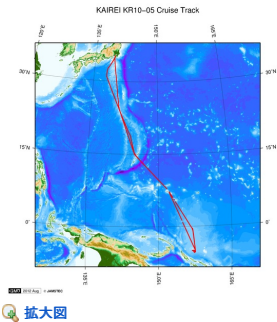
上記の8の字航走期間で取得したデータから算出。

	1.0814	0.0971	0.0594		-5358.4462
B=	-0.0956	1.2906	0.0105	Hbp=	-8049.1617
	-0.0276	0.0040	0.7829		-2866.7222

注意事項

- (1) データファイルの命名規約: クルーズID\_corr.stcm  
(2) データ間隔:10秒  
(3) 位置データの測地系:WGS84  
(4) Raw Dataデータが必要な場合は上記「お問い合わせ」よりご連絡ください。

関連情報



KR10-05

船舶名: かいれい  
期間: 2010-02-25 - 2010-03-26  
主席/首席: 三浦 誠一 (海洋研究開発機構)  
プロジェクト名: [地震探査]  
課題名: 高精度地殻構造探査にかかわるオントン・ジャワでの構造探査研究

更新履歴

2019-07-12 観測データを登録しました。  
2019-06-19 観測データを登録しました。

2018-03-14	観測データを登録しました。
2014-09-23	観測データを登録しました。
2012-09-28	観測データを登録しました。

#### JAMSTEC

サイトポリシー  
個人情報保護について  
オンラインデータとサンプ  
ルの利用申請  
データポリシー

#### 更新情報

サイト更新履歴  
フィードー覧

#### 一覧

公表成果一覧  
公開情報件数  
データを探す  
地図検索  
データツリー  
詳細検索

#### 船舶の紹介

なつしま  
かいよう  
よこすか  
みらい  
かいいい  
ちきゅう  
かいめい  
新青丸  
白鳳丸

#### 潜水船の紹介

かいこう  
しんかい2000  
しんかい6500  
ディープ・トウ  
ハイバードルフィン  
うらしま  
よこすかディープ・トウ  
6Kカメラディープ・トウ  
6Kソーナーディープ・トウ  
KM-ROV  
シェル型パワーグラブ  
爪型パワーグラブ  
海底設置型掘削装置

#### 航海情報へ

航海番号:

#### 潜航情報へ

潜航番号:

Copyright 2011 Japan Agency for Marine-Earth Science and  
Technology



**JAMSTEC**  
JAPAN AGENCY FOR MARINE-EARTH SCIENCE AND TECHNOLOGY

国立研究開発法人  
海洋研究開発機構

## 「かいいい」 KR10-05 三成分磁力計 (STCM)

最終更新日: 2019-07-12

ReadMe 観測データ **データフォーマット**

航海番号: **KR10-05**

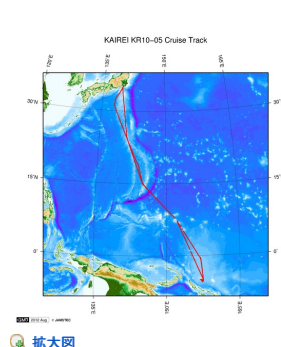
三成分磁力計 (STCM): Processed (DMO)-Corrected

データポリシー: [JAMSTEC](#)

### STCM Corrected

No.	カラム	項目名	表示形式	単位	備考
1	1 - 8	日付	i4,i2,i2		YYYYMMDD (UTC)
2	10 -15	時間	i2,i2,i2		hhmmss (UTC)
3	17 -25	緯度	f9.5	度	南緯は-マイナスで表記
4	27 -36	経度	f10.5	度	西経は-マイナスで表記
5	38 -43	X成分地磁気異常値	f6.0	nT	北向き正
6	45 -50	Y成分地磁気異常値	f6.0	nT	東向き正
7	52 -57	Z成分地磁気異常値	f6.0	nT	鉛直下向き正
8	59 -64	全磁力地磁気異常値	f6.0	nT	

### 関連情報



#### KR10-05

船舶名: かいいい

期間: 2010-02-25 - 2010-03-26

主席/首席: 三浦 誠一 (海洋研究開発機構)

プロジェクト名: [地震探査]

課題名: 高精度地殻構造探査にかかわるオントン・ジャワでの構造探査研究

### 更新履歴

2019-07-12	観測データを登録しました。
2019-06-19	観測データを登録しました。
2018-03-14	観測データを登録しました。
2014-09-23	観測データを登録しました。
2012-09-28	観測データを登録しました。

#### JAMSTEC

サイトポリシー  
個人情報保護について  
オフラインデータとサンプルの利用申請  
データポリシー

#### 更新情報

サイト更新履歴  
フィードー覧

#### 一覧

公表成果一覧  
公開情報件数  
データを探す  
地図検索  
データツリー  
詳細検索

#### 船舶の紹介

なつしま  
かいう  
よこすか  
みらい  
かいいい  
ちきゅう  
かいいい  
新青丸  
白鳳丸

#### 潜水船の紹介

かいう  
しんかい2000  
しんかい6500  
ディープ・トウ  
ハイバードルフィン  
うらしま  
よこすかディープ・トウ  
6Kカメラディープ・トウ  
6Kソーナーディープ・トウ  
KM-ROV  
シェル型パワーグラブ  
爪型パワーグラブ  
海底設置型掘削装置

#### 航海情報へ

航海番号:  Go

#### 潜航情報へ

潜航番号:  Go

## 「かわいい」 KR10-05 三成分磁力計 (STCM)

最終更新日: 2019-07-12

ReadMe **観測データ** データフォーマット

航海番号: **KR10-05**

三成分磁力計 (STCM): Processed (DMO)-Corrected

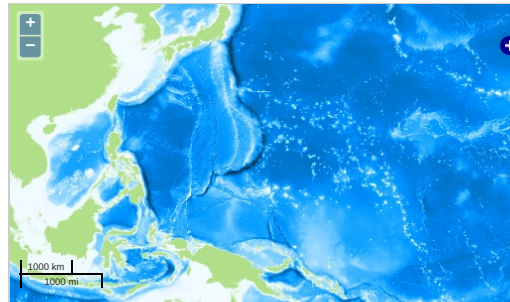
データポリシー: **JAMSTEC**

観測データ項目: X, Y, Z成分地磁気異常値, 全磁力地磁気異常値

サイエンスキーワード:

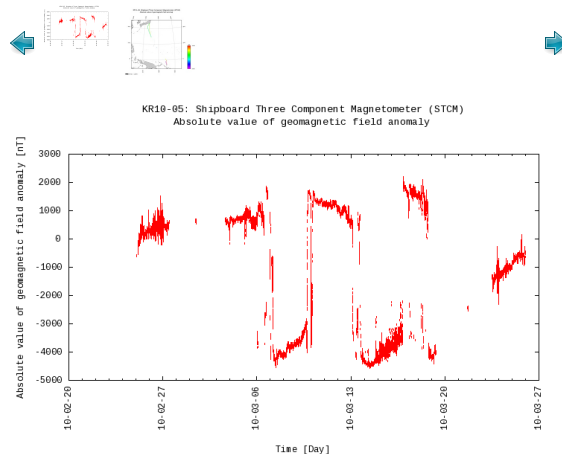
海洋 > 海洋地球物理 > 海洋地磁気  
固体地球 > 地磁気

### 観測位置



— ... 測線 — ... 航跡 ● ... 観測点、潜航点、掘削点

### グラフ



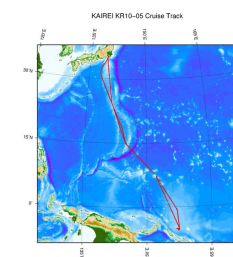
### データリスト

バスケットに追加

#### ファイル名

☐ KR10-05\_corr.stcm

### 関連情報



拡大図

#### KR10-05

船舶名: かわいい

期間: 2010-02-25 - 2010-03-26

主席/首席: 三浦 誠一 (海洋研究開発機構)

プロジェクト名: [地震探査]

課題名: 高精度地殻構造探査にかかわるオントン・ジャワでの構造探査研究

### 更新履歴

2019-07-12 観測データを登録しました。  
2019-06-19 観測データを登録しました。  
2018-03-14 観測データを登録しました。  
2014-09-23 観測データを登録しました。  
2012-09-28 観測データを登録しました。

個人情報保護について  
オフラインデータとサンプ  
ルの利用申請  
データポリシー

更新情報  
サイト更新履歴  
フィード一覧

公開情報件数  
データを探す  
地図検索  
データツリー  
詳細検索

かいよう  
よこすか  
みらい  
かいれい  
ちきゅう  
かいめい  
新青丸  
白鳳丸

しんかい2000  
しんかい6500  
ディープ・トウ  
ハイバードルフィン  
うらしま  
よこすかディープ・トウ  
6Kカメラディープ・トウ  
6Kソーナーディープ・トウ  
KM-ROV  
シェル型パワーグラブ  
爪型パワーグラブ  
海底設置型掘削装置

航海番号:

潜航情報へ

潜航番号:

Copyright 2011 Japan Agency for Marine-Earth Science and Technology



**JAMSTEC** 国立研究開発法人  
海洋研究開発機構  
JAPAN AGENCY FOR MARINE-EARTH SCIENCE AND TECHNOLOGY